

# 宮川産業株式会社

## ～コミュニケーションを要とした健康づくり～

#2次健診対象者を医療機関につなげる #積極的なコミュニケーション



【社名】宮川産業株式会社  
【所在地】田原市古田町郷中210番地  
【従業員数】25名(男女比4:6)  
【業種】製造業・農業  
【事業内容】アオサ粉・あおさのりの製造、野菜・果物等の栽培  
【企業理念】海の恵みに感謝し、大切に育み、未来に継承することを使命とし、添加物を一切使用しない自然食品を「安全」「安心」に提供し続けます



宮川産業株式会社は田原市にある、従業員25名の事業所です。健康管理担当者の宮川さんが、従業員の健康管理をするなかで大事にしているのは、従業員とのコミュニケーション。どのように円滑なコミュニケーションをとっているのか宮川さんにお話を伺いました。

### 医療機関の勤務経験を活かして

健康経営を始めたきっかけを教えてください

医療機関で臨床検査技師として勤務経験があったので、これまでの経験を活かせたらと、入職後様々なことに取り組んできました。

### 健診日は正月明け！

具体的にどのような取組をされているのですか？

#### ①2次健診対象者を医療機関につなげる取組

1年で一番検査結果が悪いと思われる「1月4日」にあえて毎年定期健康診断を行っています。その健診で、2次健診対象者となった従業員のうち、受診先に困っている従業員には、近隣に信頼できる医院があるので、そこを紹介することで、受診につなげています。おかげで従業員から「早く医療機関に行ってよかった。」との声を聞くことができました。

#### ②従業員に定期的な声かけ

1か月に1回を目途に全従業員に声をかけるように心がけています。職場での困りごとはないか、健康や家族での心配事はないかなど、従業員が抱え込まず話しやすいような信頼関係を築けたらと思っています。

### ③友愛の握手

今は新型コロナウイルス感染症対策のため中止していますが、全職員と握手を交わすことを週1回行っています。お互いに親近感がわきますし、体調確認にもつながっています。

### 従業員の变化に早く気付けるように

健康経営に取り組む中で、感じたことを教えてください

医療機関で勤めていた際に、表情等から身体的だけでなく、精神的な変化もキャッチし、適切な機関へつなげることが重要であると感じていました。元気に働くためには心も元気でなくてはなりません。従業員の変化に気を付けることが、離職率を減らすことにもつながると考えています。

### 最後に他事業所へメッセージを！

事業所の健康づくりを進めるうえで、医療をしっかりと学ばないといけないわけではなく、従業員の変化に早く気づき、しっかりと専門家につなげることが重要だと思います。仕事が忙しいと、従業員の体調変化にいち早く気づけないことがあるかもしれませんが、受診を必要とする従業員が早期受診できるように円滑なコミュニケーションをとれるとよいと思います。

### インタビューから一言

忙しい業務のなかでも従業員ひとりひとりにコミュニケーションをとろうと試みる姿に感動しました。

宮川さんの積極的な声かけが、信頼関係を築く一歩となり、自身がお話されたように、従業員と医療機関をつなぐ役割を担うことができるのだと感じました。

インタビュー日:令和4年3月18日

